

○青葉まつりの様子と生徒の感想



(左) 3年生はアリーナに参列、
1・2年生はオンラインで参加しました。



(右) 教育実習生による灌仏の様子

☆青葉まつりに参加した生徒の感想

1年 I.Kさん

初めて青葉まつりに参加しました。私が驚いたのは、灌仏や散華の舞など、花まつりと同様の儀式を行っていたことです。

法話では、お大師様の人生について深く知ることが出来ました。お大師様が中国へ渡った時に、嵐に襲われ漂流したり無事に到着しても都入りを拒否されたりと、様々な問題が起こったそうです。しかし、お大師様つまり弘法大師空海は、自らの持てる力や得意なことで逆境を切り抜けました。このお話を聞いて、「私も自分の持てる力や得意なことを、どのように使えばいいのかを考えよう」と思いました。

大学入試や就職など、これから訪れるであろう困難に勇気を持って立ち向かっていきたいです。

1年 M.Nさん

青葉まつりの法話で、弘法大師空海の人生について聞きました。事前学習で得ていた知識の他にも、初めて聞いた事実も数多くあり、改めてお大師様の偉大さを実感しました。

空海は学問に励むうちに仏教に惹かれ、本格的な修行に入り、20歳で出家しました。さらに多くの修行を積み重ね、理想の自分になるためにたゆまぬ努力を続けました。彼の、理想とする目標に向かう姿勢は、言葉で表せないくらい素晴らしいと思いました。また、「綜芸種智院」という学校を造り、経済的な困窮で学校に通えない子どもを無償で通わせました。当時としては画期的な素晴らしい取り組みで、私は、空海の心の広さと慈悲の深さをしみじみと感じました。

今日の法話を聞いて、多くの人びとのために様々な業績を残した弘法大師空海に、私は新たな尊敬の念が湧きました。私も自分のことだけでなく、常に周囲の人たちのことを考えて、誰もが幸せになれる環境を作りたいと思いました。